

# 高知県感染症発生動向調査（週報）

2020年 第51週（12月14日～12月20日）

## インフルエンザ予防接種はお早めに

季節性インフルエンザは、その年により流行の程度に差がありますが、例年11月頃から患者が増え始め、12月から3月頃にかけて流行します。インフルエンザワクチンは、インフルエンザウイルスに感染した場合に発症を一定程度抑える効果や重症化を予防する効果が認められています。ワクチンを接種してから抗体ができて予防効果が発現するためには、およそ2週間かかると言われていています。かかりつけ医等医療機関にご相談のうえ、予防対策の1つとして予防接種をご検討下さい。

### ★県内での感染症発生状況

インフルエンザ及び小児科定点把握感染症（上位疾患5疾患）

↑：急増    ↗：増加    →：横ばい    ↘：減少    ↓：急減

疾病名	推移	定点当たり報告数	県内の傾向
ヘルパンギーナ	↗	1.07	中央東で急減していますが、安芸で急増、県全域、高知市で増加し、高知市では注意報値を超えています。
感染性胃腸炎	↘	1.00	高知市で急減、県全域、中央東で減少していますが、須崎で急増、中央西、幡多で増加しています。
手足口病	↓	0.61	県全域、高知市、中央東、幡多で急減していますが、安芸、中央西で急増しています。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	→	0.57	幡多で急減、高知市で減少していますが、中央西で急増しています。
突発性発疹	↘	0.29	高知市、安芸、中央東、須崎で急減、県全域で減少していますが、中央西、幡多で急増しています。

### ★地域別感染症発生状況



## 【感染症予防の基本】

咳やくしゃみの飛沫による感染症はたくさんあります。電車や職場、学校など人が集まる場所では「咳エチケット」で感染対策しましょう。

＜正しいマスクの着用＞

- ①鼻と口の両方を確実に覆う
- ②ゴムひもを耳にかける
- ③隙間がないよう鼻まで覆う

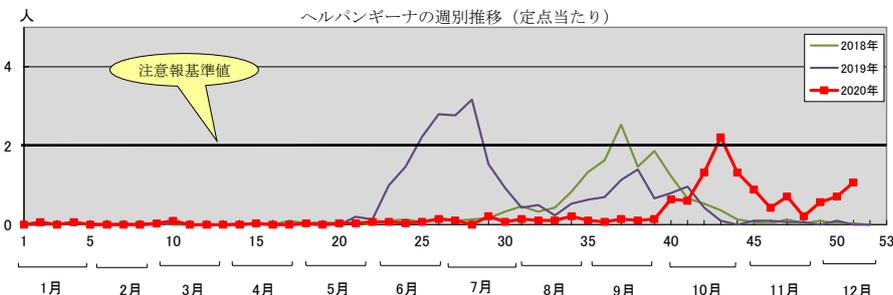


## ★県内で注目すべき感染症（注意点や予防方法）

### ○ヘルパンギーナに気を付けて！

夏から秋にかけて流行する疾患で、発熱と口腔粘膜にあらわれる水疱性の発疹を主症状としたいわゆる「夏かぜ」の代表的疾患です。

2～4日の潜伏期の後、突然の高熱、咽頭痛や咽頭発赤が現れます。口腔内の痛みがあり食事がとり難いため、柔らかく、薄味の食事を工夫し、水分補給を心掛けましょう。



### <予防方法>

- ・手洗い・うがいが大切です。流水と石けんでよく手を洗いましょう。
- ・タオル・コップ等は別のものを使い、感染者との密接な接触はさけるようにしましょう。
- ・回復後にも2～4週間の長期にわたり便からウイルスが検出されることがあるので、特に、外出後、食事の前、トイレの後に手洗いをしましょう。

#### 【学校感染症】

ヘルパンギーナは学校保健安全法（同法施行規則第19条）では、出席停止期間の基準が「発熱や喉頭・口腔の水疱・潰瘍を伴う急性期は出席停止、治癒期は全身症状が改善すれば登校可能」と規定される学校感染症（第3種）です。ただし、この出席停止期間は病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認めるときは、この限りでないとして規定されています。

## ダニの感染症（SFTS・日本紅斑熱・つつが虫病）に注意！

「重症熱性血小板減少症候群（SFTS）」や「日本紅斑熱」は、屋外に生息するダニの一種で比較的大型（吸血前で3～4mm）の「マダニ」が媒介する感染症です。

「マダニに咬まれないこと」がとても重要です。

マダニは、暖くなる春から秋にかけて活動が活発になります。人も野外での活動が多くなることから、マダニが媒介する感染症のリスクが高まります（全てのマダニが病原体を持っているわけではありません）。

また、「ツツガムシ」に咬まれることによって感染する「つつが虫病」にもご注意ください。高知県では秋から冬にかけて多く報告されており、ダニの一種である「ツツガムシの幼虫（0.2mm）」が媒介する感染症です。（全てのツツガムシが病原体を持っているわけではありません。）

予防対策については、マダニと同じく「ツツガムシに咬まれない」ことです。

#### 【ダニに咬まれないために】

- 長袖・長ズボン・長靴などで肌の露出を少なくしましょう。
- ダニに対する虫除け剤（有効成分：ディートあるいはイカリジン）を活用しましょう。
- 地面に直接座ったりしないよう、敷物を使用しましょう。
- 活動後は体や衣服をはたき、帰宅後にはすぐに入浴し、ダニに咬まれていないか確認しましょう。
- ペットの散歩等でダニが付き、家に持ち込まれることがありますので注意しましょう。

#### 発熱等の症状が出たとき

野山に入ってからしばらくして（数日～数週間程度）発熱等の症状が出た場合、医療機関を受診してください。受診の際、発症前に野山に立ち入ったこと（ダニに咬まれたこと）を申し出てください。

- 重症熱性血小板減少症候群（SFTS）に関する Q&A（厚生労働省）  
[http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/sfts\\_qa.html](http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/sfts_qa.html)
- 高知県衛生環境研究所 ダニが媒介する感染症及び注意喚起パンフレット  
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130120/2015111600016.html>

★全数把握感染症

	疾病名	件数	累計	内 容	保健所
2 類	結 核	1	60	70 歳代 男	高知市
		1		90 歳代 女	
5 類	梅 毒	1	35	20 歳代 男	
		1		20 歳代 男	
		1		50 歳代 女	
		1		50 歳代 男	
					幡 多

★定点医療機関からのホット情報

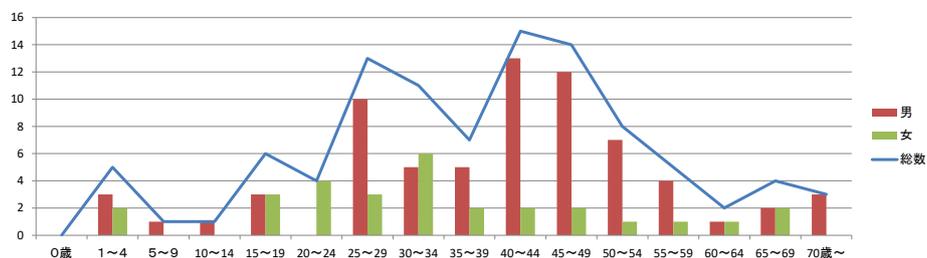
保健所	医療機関	情 報
安 芸	田野病院小児科	アデノウイルス扁桃炎 1 例 (1 歳女)
中央東	早明浦病院小児科	溶連菌感染症 1 例 (7 歳女) EcoliO15 胃腸炎 1 例 (1 歳女) EcoliO18 とカンピロバクター検出 1 例 (5 歳男)
	JA 高知病院小児科	ヘルパンギーナ 1 例 (2 歳男)
高知市	けら小児科・アレルギー科	ノロウイルス腸炎 2 例 (2 歳 2 人) サルモネラ O9 腸炎 1 例 (11 歳) カンピロバクター腸炎 1 例 (6 歳) アデノウイルス咽頭炎 1 例 (1 歳)
	福井小児科・内科・循環器科	ヘルパンギーナ 11 例 手足口病 3 例 水痘 1 例 (7 歳女：ワクチン未接種) 伝染性紅斑 1 例 (3 歳女)
中央西	石黒小児科	水痘 1 例 (4 歳男：ワクチン 1 回済)
	日高クリニック	アデノウイルス扁桃炎 1 例 (2 歳女) マイコプラズマ気管支炎 1 例 (15 歳男)
須 崎	もりはた小児科	滲出性扁桃炎 1 例 (1 歳) 水痘 1 例 (7 歳男：ワクチン 1 回済)
幡 多	渭南病院小児科	アデノウイルス咽頭炎 1 例 (2 歳女)
	さたけ小児科	水痘 2 例 (3 歳女：ワクチン 2 回済、4 歳女：ワクチン未接種)

★県外で注目すべき感染症

○風しん、先天性風しん症候群を予防しましょう

2020 年第 1 週～第 50 週の累積報告数は 99 人 (男性 70 人、女性 29 人) となっており、そのうち 87% (86 人) が成人で、25 歳から 50 歳代の男性が中心となっています。

2020年累積風しん報告数(年齢別・性別)



妊婦、特に妊娠初期の女性が風しんにかかると、生まれてくる赤ちゃんにも感染し「先天性風しん症候群」という病気にかかってしまうことがあります。風しんの予防にはワクチンを接種し、風しんに対する免疫を獲得することが有効です。風しんに対する十分な免疫があるかどうかは、抗体検査で確認することができます。赤ちゃんが生まれつきの病気にならないよう家族みんなで風しん抗体検査を受け、免疫がない場合は予防接種を受けることをご検討ください。

**【無料の風しんの抗体検査について】**

現在県内では2つの事業で「風しん」に対して十分な免疫があるかどうか確認するため無料の抗体検査を実施しています。

- 対象者**・高知県内在住（住所を有する者）の妊娠を希望する女性
- ・妊娠を希望する女性または風しんの抗体価が低い妊婦の配偶者など（生活空間を同一にする頻度が高い方。婚姻の届けを出していないが、事実上婚姻関係と同様の事情にある方を含む）
  - ・風しんの追加的対策として、1972年（昭和47）年4月2日から1979年（昭和54）年4月1日生まれの男性について、一括してクーポン券を配布  
1962（昭和37）年4月2日から1972（昭和47）年4月1日生まれの男性については、本人がクーポン券を希望する場合において、住所地の市町村が個別に発行

**検査受付**：実施医療機関ごとに異なりますので、受診を希望する医療機関に事前にお問い合わせください（住所を証明する書類（運転免許証や健康保険被保険者証等）を持参ください）

**検査結果**：検査後1～2週間後に郵送もしくは再来院にてお知らせいたします

- 厚生労働省「風しんの追加対策について」（風しん抗体検査・風しん第5期定期接種受託医療機関）  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/rubella/index\\_00001.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/rubella/index_00001.html)
- 無料の風しん抗体検査の実施及び抗体検査の委託を受けた医療機関（高知県健康対策課ホームページ）  
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130401/2020051200219.html>
- 風しんの追加的対策 Q&A（対象者向け）  
<https://www.mhlw.go.jp/content/000493833.pdf>
- 風しん Q&A2018年1月30日改訂版(国立感染症研究所)  
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/rubellaqa.html>

○高知県の新型コロナウイルス感染症情報

高知県庁ホームページ：<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/111301/info-COVIT-19.html>

		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	総計
11月	23 月			1	1			2
	24 火							0
	25 水				1			1
	26 木							0
	27 金							0
	28 土							0
	29 日	1						1
30 月	1		1				2	
12月	1 火			4		1		5
	2 水			7	1			8
	3 木	1	3	11				15
	4 金			15	1			16
	5 土	3	1	13			2	19
	6 日	2	4	8	1		3	18
	7 月	3	4	3		1	2	13
	8 火	1	2	13	1			17
	9 水	1	4	9	1		3	18
	10 木	2	2	11	2		3	20
	11 金		3	8				11
	12 土		5	15	1		6	27
	13 日	1	4	12			1	18
	14 月		6	3	1		1	11
15 火	1	5	28	2			36	
16 水	1	5	16	4	1	1	28	
17 木		4	16	3			23	
18 金		1	6	3			10	
19 土			10	1		2	13	
20 日			1	20		1	23	
総計		20	66	329	33	7	46	501

数字は各地域でその日陽性が確認された数  
 総計は2月28日以降の報告者数

※年末・年始の週報について

第52週（12月21日から12月27日）と第53週（令和2年12月28日から令和3年1月3日）の週報は、年末年始の影響で医療機関からの報告が遅れるため、合併号として令和3年1月6日(水)に発行します。

発行：高知県感染症情報センター（高知県衛生環境研究所）  
 〒780-0850 高知市丸ノ内2-4-1（保健衛生総合庁舎2階）  
 TEL：088-821-4961 FAX：088-825-2869

この情報に記載のデータは2020年12月21日現在の情報により作成しています。調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがありますが、その場合週報上にて訂正させていただきます。

★高知県感染症情報  
疾病別・地域別報告数

高知県感染症情報(57定点医療機関)

第51週 令和2年12月14日(月)～令和2年12月20日(日)

高知県衛生環境研究所

定点名	疾病名	保健所	第51週							計	前週	全国(50週)	高知県(51週末累計)		全国(50週末累計)	
			安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	RI/12/30~R2/12/20				RI/12/30~R2/12/13			
インフルエンザ	インフルエンザ								( )	( )	57 ( 0.01 )	7,097 ( 147.85 )	563,277 ( 114.19 )			
小児科	咽頭結核熱		1		5			1	7 ( 0.25 )	2 ( 0.07 )	936 ( 0.30 )	314 ( 10.47 )	32,687 ( 10.37 )			
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		3		7	2		3	16 ( 0.57 )	20 ( 0.71 )	2,516 ( 0.80 )	1,553 ( 51.77 )	194,218 ( 61.60 )			
	感染性胃腸炎		5		10	5		1	7	28 ( 1.00 )	37 ( 1.32 )	8,895 ( 2.81 )	2,502 ( 83.40 )	396,286 ( 125.69 )		
	水痘		1		2	1		1	2	7 ( 0.25 )	5 ( 0.18 )	664 ( 0.21 )	256 ( 8.53 )	30,288 ( 9.61 )		
	手足口病		1		4			9	1	2	17 ( 0.61 )	43 ( 1.54 )	1,007 ( 33.57 )	17,641 ( 5.59 )		
	伝染性紅斑				2			1			3 ( 0.11 )	( )	48 ( 0.02 )	243 ( 8.10 )	18,157 ( 5.76 )	
	突発性発疹				4			3			8 ( 0.29 )	15 ( 0.54 )	1,234 ( 0.39 )	537 ( 17.90 )	62,644 ( 19.87 )	
	ヘルパンギーナ		1		1			28			30 ( 1.07 )	20 ( 0.71 )	371 ( 0.12 )	370 ( 12.33 )	24,699 ( 7.83 )	
	流行性耳下腺炎				1						1 ( 0.04 )	( )	136 ( 0.04 )	99 ( 3.30 )	7,771 ( 2.46 )	
	RSウイルス感染症										( )	( )	383 ( 0.12 )	176 ( 5.87 )	16,992 ( 5.39 )	
眼科	急性出血性結膜炎										( )	( )	4 ( 0.01 )	( )	177 ( 0.26 )	
	流行性角結膜炎										( )	( )	170 ( 0.24 )	16 ( 5.33 )	8,750 ( 12.61 )	
基幹	細菌性髄膜炎										( )	( )	8 ( 0.02 )	2 ( 0.25 )	382 ( 0.80 )	
	無菌性髄膜炎										( )	( )	5 ( 0.01 )	2 ( 0.25 )	440 ( 0.92 )	
	マイコプラズマ肺炎										( )	( )	23 ( 0.05 )	95 ( 11.88 )	3,464 ( 7.25 )	
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)										( )	( )	( )	1 ( 0.13 )	56 ( 0.12 )	
	感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)										( )	( )	1 ( )	7 ( 0.88 )	238 ( 0.50 )	
計		2	15	68	13	6	13	117			15,818	14,277	1,378,167			
小児科定点当たり人数		( 1.00 )	( 2.13 )	( 7.55 )	( 4.33 )	( 3.00 )	( 2.60 )	( 4.19 )				( 383.09 )				
前週		1	28	82	4	7	20		142							
小児科定点当たり人数		( 0.50 )	( 4.01 )	( 9.10 )	( 1.33 )	( 3.50 )	( 4.00 )		( 5.07 )							

注 ( )は定点当たり人数。

高知県感染症情報(57定点医療機関) 定点当たり人数

定点名	疾病名	保健所	第51週							計	前週	全国(50週)	高知県(51週末累計)		全国(50週末累計)	
			安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	RI/12/30~R2/12/20				RI/12/30~R2/12/13			
インフルエンザ	インフルエンザ										0.01	147.85	114.19			
小児科	咽頭結核熱		0.14		0.56			0.50	0.25	0.07	0.30	10.47	10.37			
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0.43		0.78	0.67		1.50	0.20	0.57	0.71	51.77	61.60			
	感染性胃腸炎		0.71		1.11	1.67		0.50	1.40	1.00	1.32	2.81	83.40	125.69		
	水痘		0.14		0.22	0.33		0.50	0.40	0.25	0.18	0.21	8.53	9.61		
	手足口病		0.50		0.57	1.00		0.33	0.40	0.61	1.54	0.12	33.57	5.59		
	伝染性紅斑				0.22	0.33					0.11		0.02	8.10	5.76	
	突発性発疹				0.44	1.00			0.20	0.29	0.39	17.90	19.87			
	ヘルパンギーナ		0.50		0.14	3.11					1.07	0.71	0.12	12.33	7.83	
	流行性耳下腺炎				0.11						0.04		0.04	3.30	2.46	
	RSウイルス感染症										0.12		5.87	5.39		
眼科	急性出血性結膜炎										0.01		0.26			
	流行性角結膜炎										0.24		5.33	12.61		
基幹	細菌性髄膜炎										0.02		0.25	0.80		
	無菌性髄膜炎										0.01		0.25	0.92		
	マイコプラズマ肺炎										0.05		11.88	7.25		
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)												0.13	0.12		
	感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)												0.88	0.50		
計		1.00	2.13	7.55	4.33	3.00	2.60	4.19				383.09				
前週		0.50	4.01	9.10	1.33	3.50	4.00		5.07							



# 病別年次報告数推移グラフ(インフルエンザ定点・小児科定点・眼科定点)

## 高知県感染症情報 疾病別年次報告数推移(2020年 第51週)

